

【研究ノート】

If条件節で使われているwillについて¹

渡 邊 信

1. If条件節の中のwill

If条件節では、未来の事態が述べられていてもwill（あるいはその縮約形'llと否定縮約形 won't）を用いないとされる：

(1) (文頭のアスタリスク (*) は文が容認不可能であることを表す)

- a. *I'll phone you if I'll have time after lunch. (Swan, 2005, p. 236)
- b. *I'll give you £100 if I'll win the lottery. (Swan, 2005, p. 237)

しかしながら、以下のようにwillが使われている場合もある：

(2) (*The Movie Corpus*)

- A : I hope we can put our differences behind us.
- B : I will if you will.

(3) (*Star Wars VI: Return of the Jedi*)

Luke Skywalker : You couldn't bring yourself to kill me before, and I don't believe you would destroy me now.

Darth Vader : You underestimate the power of the dark side. If you will not fight, then you will meet your destiny.

(4) (*The Notebook*)

Mrs. Hamilton : This time, there's going to start being some rules around here.

Allie : Like what?

Mrs. Hamilton : If your father won't force them, I will.

Allie : Like what, Mother?

Mrs. Hamilton : You are gonna stop seeing Noah.

Allie : No!

Willはどのような場合if条件節内で使えるのか（あるいは、使えないのか）。上で示した例の中にヒントがあるようにも見える；容認されない（1 a）と（1 b）では主語がIであるのに対して、容認される（2）、（3）、（4）のif条件節では主語はIではない。

事実はそれほど単純ではなく、if I will...という形もみつかると：

(5) (*The Corpus of Contemporary American English (COCA)*)

- a. He's tried twice to force his way into this ship and I'll be damned if I'll invite him aboard.
- b. You know, if I may, if I will just make one comment here. I think it's extremely important that...
- c. KENNETH STARR : A witness comes and says, "I have additional information and, by the way, I am being importuned to commit perjury. I am being offered financial assistance if I will submit a perjurious affidavit."

本稿の構成は以下の通りである。第2節では先行研究 (Swan (2005), 柏野 (2012), Carter & McCarthy (2006)) に基づきwillの4つの基本用法を論ずる。具体的にはwillが話者の発話時点の意図や確信を表すこと、既知の予定などを基に将来の事態を客観的に記述すること、話者の陳述を緩和する丁寧表現として使われることを概観する。第3節では柏野 (2010, 2012)、吉良 (2002, 2005)、中右 (1994) に基づき話者の発話時点の意図・確信を表すwillはif条件節で使用できないことを論ずる（同時にこれは他の用法のwillならif条件節で用いることができることを意味する）。

¹ 本稿の執筆にあたり、編集委員の高本香織氏および査読者2名より有益なコメントをいただいた。深く感謝申し上げたい。本稿における不備はもちろん筆者のみに帰する。

第4節から第8節ではwillが実際にif条件節で使用されている事例を分類して論じる。第4節では話者が主観を交えずに将来の事態を客観的に記述するwillがif条件節で使われる場合について論じる。第5節では丁寧表現のwillがif条件節で用いられている例について論じる。第6節では結果を表すif条件節 (Swan (2005)) でwillが使用できることを論じる。第7節では口語英語で散見されるif I will...の例を、第8節ではif you will...の例を論じる。終節である第9節では、本稿の議論を総括し、応用事例に関して手短かに述べる。

2. Willの基本的な4用法

助動詞willの用法のうち、ここでは第3節以降の議論に直接関係する以下の4つの用法を押さえておきたい (ちなみにこれら是对話的な口語英語におけるwillの主な特徴でもある)² :

- 話者の発話時点の意図を表すwill
- 話者の発話時点の確信を表すwill
- 既知の予定、情報、発言、自然の成り行きなどを基に将来の事態を客観的に記述するwill
- 丁寧表現のwill

2.1 話者の発話時点の意図を表すwill

口語英語におけるwillの最も一般的な意味は発話時点における話者の意図を表すことである。Iが主語で、述部が<主語の意思によるコントロール>を受ける平叙文が一般的にこの解釈を持つ :

(6) (*The Devil Wears Prada*)

- a. I'll guard it with my life. 命懸けで守ります。
- b. I'll talk to him. 私が彼と話します。
- c. I'll call you later. 後で電話するね。

いずれも主語はIで、guard (守る)、talk (話す)、call (電話する)は主語の<意思によるコントロール>を受ける(例

えば、<守る>か<守らない>かは、主語次第である)。

2.2 話者の発話時点の確信を表すwill

話者の発話時点での確信を表すこともwillの重要な機能である。主語がIである平叙文では、述部が主語の<意思によるコントロール>を受けない場合にこの解釈が主となる :

- (7) a. (I'm sure) I will be happy when this is finished. これが済んだら、きっと気分もよくなる気がする。(Swan, 2005, p. 629, () 内のI'm sureは筆者が付けた)
- b. [フリージアが嫌いなミランダが部下のアンドレアに対して]
If I see freesias anywhere, I will be very disappointed. フリージアなんかがあったら、がっかりだわ。(The Devil Wears Prada)
- c. [デートの誘いに対して] I'm sorry. I'll be too busy working. ごめんなさい。でもきっと仕事で忙しいわ。(The Devil Wears Prada)

<Be happy (幸せな気分になる)>、<be disappointed (失望する)>、<be busy (忙しい)>と言う状態に意図的に到ることもできようが、これらは何らかの外的要因の帰結であるのが普通だろう。

主語がI以外の平叙文では述部が表す事態が意図的に引き起こせるかどうかにかかわらず、この「確信」の解釈が一般的だ:

(8) (*The Devil Wears Prada*)

- a. [彼氏(ネイト)の誕生パーティーに遅れているアンドレアに対し]
I'm sure Nate will understand. ネイトならきっと分かってくれるよ。
- b. She's a big girl. She'll be fine. もう大人なんだ。きっと大丈夫さ。
- c. You'll never survive Miranda. ミランダの部下

² 他に、「固辞 (refusal) を表すwill」、「主語の典型的な行動 (typical behavior) を表すwill」、「命令 (order) を表すwill」などが知られている (Swan, 2005, p. 626) :

(i) 固辞 (refusal) を表すwill :

- a. I won't open the door.
- b. The door won't open.

(ii) 主語の典型的な行動 (typical behavior) を表すwill (この用法ではwillに強勢が置かれる) :

She WILL fall in love with the wrong people.

(iii) 命令 (order) を表すwill :

- a. All staff will submit weekly progress report.
- b. The meeting will please come to order.
- c. You'll come and help Emily. That's all. (この例のみ映画The Devil Wears Pradaから引用)

「命令 (order)」を表すwillの詳細に関しては柏野 (2012, pp. 12-13) を参照のこと。

なんて務まりっこないよ。

2.3 既知の予定、情報、発言、自然の成り行きなどを基に将来の事態を客観的に記述するwill

Willは既知の予定、情報、発言、自然な成り行きなどに基づいて将来の事態を客観的に表すのに使うことができる (Carter & McCarthy, 2006, pp. 631, 648-649) :

(9) (Carter & McCarthy, 2006) :

- a. [カレンダーを見ながら]
My birthday will fall on a Tuesday in 2020. (p. 631の例文に基づく)
- b. [都市部再開発計画に関して]
Cars will be banned. Coaches, bikes, wheelchairs and pedestrians will be catered for; drivers will not be welcome. (p. 648)
- c. The referendum will take place on June 23rd. (p. 649)
- d. I'll be sixty-five in a few years' time and I'll be retiring. (p. 649)

(10) (*The Devil Wears Prada*)

- a. Right. Well, everybody will be leaving soon to get ready...もう少ししたら、みんな準備の為に退社する予定よ。
- b. Now, the car will take you straight to Miranda's townhouse. そしたら社用車があんたをまっすぐミランダのタウンハウスに連れて行くはずよ。
- c. At least Miranda will be in Miami, so we don't have to be on call this weekend. この週末ミランダはマイアミだから、待機している必要はないわ。
- d. [アンドレアに] Come on. You're working for Miranda Priestly now. You must be in desperate need of hard liquor. Excuse us, girls. [バーテンダーに] She'll have the punch. 彼女にパンチを。

(10a) と (10b) は、話し手にとって既知の予定に基づいての聞き手への情報提供である。(10c) は<Miranda will be in Miami>は話し手と聞き手双方がすでに知っている情報で、so以下の部分が重要な部分。(10d) の<She'll

need the punch>は<You must be in desperate need of hard liquor>に基づく発言である。

2.4 丁寧表現のwill

Willは丁寧表現として用いることができる (Swan, 2005, p. 617) :

(11) (Swan, 2005, p. 617)

- a. I'm afraid you'll need to fill in this form. この用紙に記入していただく必要がございます。
- b. I'll have to ask you to wait a minute. しばらくお待ちいただかなければなりません。
- c. That will be £1.65, please. 全部で1.65ポンドです。
- d. I'm sorry but I'll have to ask you to sit in the Waiting Room for a few minutes. しばらく待合室でお待ちいただかなければなりません。

この用法のwillはhave toやneedの前で使用されることが多い。<will have to>と<will need>は定型表現として記憶されている可能性もあろう。だとするとwillを単体で取り出してその意味を論じることは意味がないかもしれない。

3. Willのif条件節での認可条件

Willのif条件節での認可条件として (12) を仮定したい:

(12) If条件節内でwillは話し手の発話時における意図や確信を表すことはできない。

(柏野 (2010, pp. 149-152)、柏野 (2012, pp. 93-102)、吉良 (2002, 2005)、中右実 (1994, p. 251))

なぜ (12) が成り立つのかというと、ifの意味と話者の発話時の意図・確信というwillの意味が矛盾してしまうからである。話し手にとって自分の意思や確信は通常明らかであろうから、「もし私が~するつもりなら」とか「もし私が~だと確信しているのなら」とは言いにくいのだ。これは視点を変えれば<話し手の発話時における意図・確信>を表さないのならば、willはif条件節で使うことができるといふことにもなる³。実際これは経験的に正しく、willの用法を第2節で論じた4つに限定すれば、<将来の

³ ここでの提案は直接的には柏野 (2012, pp. 93-102) に基づいている。その提案部分を引用する :

私見ではif節に認識的法性を表すwillが使えないのは、ifとwillという話し手の心的態度を表す「法」(前者はmoodで後者はmodality) 同士が衝突するためである。つまり、ifを用いて話し手のuncertaintyという態度を表明しておきながら、一方で認識的法性を表すwillを用いて話し手の(確実性の高い)予測を述べるのは明らかに矛盾するということである。(柏野 (2012, p. 93))

willの「認識的法性」とは「話者の発話時点での確信」と同義である。

事態を客観的に記述するwill>と<丁寧表現のwill>はif条件節で使用できるようだ。これらは第4節と第5節でそれぞれ扱う。

第1節で観察した容認不可能な文(1a)～(1b)と容認可能な文(2)～(4)をwillの意味を誇張して英語と日本語で言い換えてみよう：

- (1') a. *I'll phone you if I'm sure I'll have time after lunch.
昼食後私に時間があると私が今考えているのならあなたに電話します。
- b. *I'll give you £100 if I'm sure I'll win the lottery.
私に宝くじが当たると私が思っているのなら100ポンドあげます。
- (2') I will put our differences behind us, if you are willing to.
あなたがお互いの違いを忘れるんなら私も忘れます。
- (3') If you are not willing to fight, then you will meet your destiny. 戦う気がないなら、死ぬしかなかる。
- (4') If your father does not want to force rules, I will. お父様が規則をお決めにならないのなら、私が決めます。

Willは(1'a)と(1'b)の解釈では話者の確信、(2')と(3')では聞き手の意図、(4')ではyour fatherの意図を表すとした。(1'a)と(1'b)の解釈が奇妙であるのは明らかだろう。一方(2')～(4')はいたって自然だ。(主節の平叙文ではwillは話者の発話時の意図や確信を表すが、if条件節内で少なくとも主語がIではない場合にはwillは話し手以外の意図や確信を表すことができることがわかる。)

4. 既知の予定、情報、発言、自然の成り行きなどを基に将来の事態を客観的に記述するwillがif条件節で使用された事例

将来の事態を客観的に記述するwillは、話者の発話時点での意図・確信を表わさないでif条件節で用いることができる：

- (13) (Swan (2005, p. 237) : [] 内の文脈および翻訳は筆者による) :
- a. 「アンが木曜日に来れなくなった」と言う知らせを受けて]
If Ann won't be here on Thursday, we'd better cancel the meeting. アンが来れないんなら、ミーティングは取りやめだ。
- b. 「価格が下がる」と言うニュースを聞いて]
If prices will really come down in a few months, I'm not going to buy one now. 本当に価格が下落するなら、今買うのはよそう。

5. 丁寧表現のwillがif条件節で使われている事例

同様に丁寧表現のwillも、話者の発話時点での意図・確

信を表わさないで、if条件節で使用することができる：

- (14) (Swan, 2005, p. 237)
- a. If you will come this way, I'll show you your room. こちらへ、お部屋へご案内します。
- b. If your mother will fill in this form, I'll prepare the ticket. お母様にこの用紙にご記入いただきましたらチケットを発券致します。

6. 「結果を表す」if条件節

Swan (2005, p. 237) が「結果を表す」とするif条件節ではwillを使用することができる：

- (15) (Swan 2005, p. 237)
- a. I'll give you £100 if it will help you to go on holiday.
- b. We'll go home now if it will make you feel better.
- (16) (*Girls* S1Ep4, 16:16)
[足が痛いという彼氏に対して]
You could put it on me if that'll help you or whatever.
- (17) (COCA)
I'll stay here for a while if it'll help you.

If条件節を含む文では、if節の行為・状態が生じた後で、主節の行為・状態が生じるのが一般的だ。例えばI'll give you £100, if you help meでは、<you help me>の後で<I'll give you £100>となる。ところが(15)～(17)ではこの時間関係が逆になっているのが興味深いのである。

If条件節で使用されているのだから、(15)～(17)でwillは話者の発話時点での意図・確信を表さない。では何を表すのかだが、以下の書き換えのように、聞き手の確信を表す解釈が可能だろう：

- (15') a. I'll give you £100 if you think it'll help you to go on holiday. もう100ポンドあれば旅行にいけると君が思うんだったら援助してあげよう。
- b. We'll go home now if you think it'll make you feel better. 家に帰れば気分が良くなると君が思うなら帰ろう。
- (16') You could put your leg on me if you think it'll help you. 楽になるんだったら私の上に足のつけてもいいよ。
- (17') I'll stay here for a while if you think it'll help you. 君の為になるんだったらここにしばらくいるよ。

7. If I will...の用法について

このセクションではif条件節にwillが使われている文のうち主語がIであるものを考察したい。まず熟語表現I will be damned if I will (V...)を考察する。その後でwillが将来の事態を客観的に想定するために使用されている例、そして丁寧表現として利用されている例を観察する。

7.1 定型表現のI will be damned if I will (V...)

I'll be damned if I'll ...は大変くだけた口語表現で<私は絶対に...しない>を意味する熟語表現である (Sinclair, 2006) :

(18) (COCA)

- a. He's tried twice to force his way into this ship and I'll be damned if I'll invite him aboard. 彼はもう2度もこの船に無理やり乗り込もうとした。絶対に阻止する。
- b. I'll be damned if I'll have a Pict opening my doors from the inside to let them in. ピクト人に内側から門を開けさせるようなことは絶対にしない。
- c. I'll be damned if I'll let some group of self-appointed gods dictate my morality. まるで自分が神であるかのようにふるまう連中に私の道徳観を支配させはしない。
- d. I'll be damned if I'll do that! 絶対そんなことしない。

この慣用表現の頻度は低く100万語あたりCOCAで0.03回、The Movie Corpusで0.09回、The TV Corpusで0.13回である (ちなみに誰もが知っているであろう熟語 take care of...の100万語あたりの頻度はCOCA 43回、The Movie Corpus 157回、The TV Corpus 124回である)。I'll be damned if I'll ...の文字通りの意味は、「...すると私は地獄に落とされてしまう」であるが、熟語表現であるので原義がどれだけ保持されているかは疑問である。仮にif節が条件節であるとするならば、willは客観的に未来を想定し記述するものと解釈する他はないだろう。

他のバリエーションとして主節がI'm damnedである例もある :

- (19) a. I don't mind talking about poetry, but I'm damned if I'll talk about critics. (COCA) 詩に関しては話してもよいが、評論家については絶対に話さない。
- b. This is an internal leak, and that's all about it. So whoever is responsible for the leak can clean up the mess it's made. I'm damned if I will. I've wasted quite enough time this morning already. (BNC) これは内部情報のリークだ。誰のしわざか知らないが、そいつが混乱を収めるべきだ。私のやるべきことではない。今日の午前中はもう十分に時間を無駄にしている。

小説では3人称代名詞が主語で過去時制の場合もある :

- (20) Most grandparents delighted in imagining their grandchildren's lives, the promise of attending recitals and birthday parties, graduations and weddings. She knew she wouldn't be here for recitals and birthday parties, graduations and weddings. But she would be

here to hold them and smell them, and she'd be damned if she'd be sitting alone somewhere in New York instead. (Genova, 2007)

7.2 既知の予定、情報、発言、自然の成り行きなどを基に将来の事態を客観的に記述するif I will (V...)

If I will (V...) という形式を用いて、話者は自分が関与する未来の事態を客観的に想定して述べるができる :

(21) (COCA)

- a. ... by the way, I am being importuned to commit perjury. I am being offered financial assistance if I will submit a perjurious affidavit.

...、ちなみに、偽証するようにそそのかされてるんですよ。もし嘘の宣誓供述書を提出すれば、金銭的な見返りをくれるって。

- b. This hacker is offering me \$1,000 if I will give him a declined credit card that has a mother's maiden name, a Social Security and date of birth. 母の結婚前の姓のついた使用できないクレジットカードと、社会保障番号、それと生年月日をあげたら、このハッカー 1,000ドルくれるって言うんですよ。

- c. Why do I need to take English Comp if I'll be working at a water plant? 浄水場で働くことになってるのに、なんで英作文の授業を取る必要なんてあるの?

7.3 丁寧表現としてのif I will (V...)

主語がIであるif条件節でwillが丁寧表現として用いられている事例はCOCAでは2例しか見つからなかった (なぜ「丁寧に聞こえるのか」という疑問が残る。未来の事態を客観的に想定することで丁寧に聞こえるのかも知れない) :

(22) (COCA)

- a. You know, if I may - if I will just make one comment here. I think it's extremely important that we separate the examples in which the health professional is being told by the government to do something against the wishes of a patient, which I think we have often seen abused.

- b. TED KOPPEL : I mean, this must be one of those times when you wish that you could be the international czar and just sign a statement and say, 'Here, go do it.'

BOUTROS-GHALI : Unfortunately, I am not, and if I will just say this, I will have trouble with the major countries, the major countries want to have- to take their own

decisions, and this is the problem. The decisions are in the hands of the major countries. The decisions are- depends on the permanent members of the Security Council.

(22b)の話者の一人のブトロス・ガリ氏 (Boutros Boutros-Ghali, 1922年-2016年) は第6代国連事務総長でエジプトの国際法学者。話者が英語の母語話者ではないのでこの事例は残念ながら英語データとしては不適切である。

8. If you will (...) の用法について

しばしば口語英語で用いられるif you will (...) の3つの用法をこのセクションでは考察したい。

8.1 I will (...), if you will: あなたが...するなら、私も...する

まず一つ目の用法は既に第1節の(2)において観察した:

(23) (=2) (*The Movie Corpus*)

A: I hope we can put our differences behind us.

B: I will if you will.

このように<I will (...), if you will>は「君が...するなら、私も...する」という意味だ。Bの発話の省略部分を補うとすれば、<I will put our differences behind us, if you are willing to>となるだろうか。述部の<put our differences>が主語の意思のコントロールを受けるので、willは主節では話者の意図、従属節では聞き手の意図を表す解釈が可能だろう。

以下に類例を示す:

(24) (COCA)

a. [とがった唐辛子を持って]

Harry: I'll do one, if you will. お前が食うなら、俺も食うぜ。

Lloyd: Okay, you go first. 分かった。じゃお前から食え。

b. I'll have a shot of tequila if you will. テキーラ・ワンショット、君が飲むなら私も飲もう。

8.2 So to speak (いわば) を表すif you will

2つ目はso to speak (いわば) 意味するif you willである:

(25) In this briefcase I carry actual scientific facts. A briefcase of facts, if you will.

僕はこのかばんの中に科学的真実を持ち歩いている

んだ。いわば「かばん一杯の真実」だな。(Friends, S2Ep3, *The One Where Heckles Dies*)

(26) I'd like to toast, Ross and Emily. Of course, my big toast will be tomorrow at the wedding, so this is kind of my little toast or *melba toast*, if you will.

ロスとエミリーに乾杯しましょう。もちろん明日の結婚式が本番なんで、この乾杯(トースト)はあくまで練習、言うなればまあ「メルバ・トースト⁴」かな。

(Friends, S4Ep23, *The One with Ross's Wedding: Part 1*)

この用法のif you willはso to speakで置き換えられる。定型表現なので、これを分析することにどれ程の意味があるかはわからないが、たとえば<if you will allow me to call it that>の省略形がif you willであると考えられることができるだろう。そうすると、述部<allow...>は主語の意思によるコントロールを受けるのでwillは聞き手の<意図>を表す解釈が可能である。

8.3 Pleaseを表すif you will

以下のような例ではif you willは命令文の語調を和らげる為に用いられておりpleaseで言い換えることができる:

(27) (COCA)

a. Let me ask you some policy questions, if you will, on the other side of the commercial break. もしよろしければコマーシャルの後で政策に関していくつか質問させて下さい。

b. All right. Stand by, Mr. Vice President, if you will. I want to ask you about the State of the Union address... それでは副大統領、しばらくお待ち下さい。後ほど一般教書演説に関して質問させていただきたいと思います。

Pleaseを表すif you willに関しても省略を仮定すること、すなわち、(27a) ではif you will let me ask them、(27b) ではif you will stand byを省略前の形式とみることができよう。この場合にはwillは聞き手の意図を表す。

9. おわりに

if条件節ではwillを用いることはできない—しばしば英文法書などで見かけるこの規則が経験的に強すぎることをこの研究ノートではできるだけ体系的に説明した。

主な観察は以下の通りである:

- ① 話者の意図や確信を表す場合にはwillをif条件節で用いることはできない(理由: 自分の意図・確信、すなわち主観的な判断は自分にとって明らかではなく)

⁴ 「メルバ・トースト」はかりかりに焼いたごく薄いトースト (Weblio)。

り、それを「もし...なら」と他人事のように条件化するのは奇妙であるから) :

- a. *I'll phone you if I'll have time after lunch. (Swan, 2005, p. 236)
- b. *I'll give you £100 if I'll win the lottery. (Swan, 2005, p. 237)

② 一方、話者の意図・確信を表さない場合にはwillをif条件節で用いることができる。具体的な事例として :

②-1 Willが話者以外の(主語の)意図を表す場合

- a. I will if you will. (COCA)
- b. If you will not fight, then you will meet your destiny. (*Star Wars VI: Return of the Jedi*)

②-2 Willが将来の事態を客観的に想定する場合

- a. ...by the way, I am being importuned to commit perjury. I am being offered financial assistance if I will submit a perjurious affidavit. (COCA)
- b. [[「アンが木曜日に来れなくなった」と言う知らせを受けて]
If Ann won't be here on Thursday, we'd better cancel the meeting. (Swan, 2005, p. 237)

②-3 丁寧表現のwill

- a. If you will come this way, I'll show you your room. (Swan, 2005, p. 237)
- b. If your mother will fill in this form, I'll prepare the ticket. (Swan, 2005, p. 237)

②-4 willがif条件節で使われている定型表現

- a. **I'll be damned if I will...**(決して...しない) : He's tried twice to force his way into this ship and I'll be damned if I'll invite him aboard. (COCA)
- b. **if you will (so to speak いわば)** : In this briefcase I carry actual scientific facts. A briefcase of facts, if you will. (Friends, S2Ep3, The One Where Heckles Dies)
- c. **if you will (please)** : Let me ask you some policy questions, if you will, on the other side of the commercial break. (COCA)

ではwillを用いることはできない」という規則によって説明されるケースにも応用できることを付記しておきたい :

- (28) a. *I will start the work when my boss will come.
- b. I will start the work when my boss comes.

(28a)が容認されないのはMy boss will comeが通例話者の発話時点での確信 (I'm sure my boss will come) を表すことから説明できる。つまり、(28a) は以下のように書き換えることができるが、明らかに意味をなさない :

- (28a') I will start the work when I'm sure my boss will come.
(上司が来ると私が今思う時、私はその作業を始める。)

容認可能な(28b)ではcomesは未来の事態を表しているため、これを<現在形>と呼ぶのは厳密にはおかしい。現在と未来のどちらも記述できるという意味で<現在・未来形>と呼ぶ方が適切かも知れない。

【参考文献】

- Carter, R., & McCarthy, M. (2006). *Cambridge grammar of English*. Cambridge University Press.
- Swan, M. (2005). *Practical English Usage* (3 ed.). Oxford University Press.
- 柏野健次. (2010). 『英語語法レファレンス (Kashino's Reference Book on English Usage)』. 東京 : 三省堂.
- 柏野健次. (2011). 『英語語法ライブラリ : ペーパーバックが教えてくれた』. 東京 : 開拓者.
- 柏野健次. (2012). 『英語語法詳解 : 英語語法学の確率に向けて (Linguistic Studies in Current English Usage)』. 東京 : 三省堂.
- 吉良文孝. (2002年2月). 条件文におけるWillの生起条件. 『英語青年』, 32-33, 52.
- 吉良文孝. (2005年7月1日). 主観的/客観的モダリティと「否定」「疑問化」「条件可」. 『英語青年』, 42-45.
- 中右実. (1994). 『認知意味論の原理』. 大修館書店.

【映画】

- Caracciolo, J. (Producer), & Frankel, D. (Director). (2006). *The devil wears Prada* [Motion Picture]. United States : Fox 2000 Pictures.
- Cassavetes, N. (Director). (2004). *The Notebook* [Motion Picture]. USA.
- Lucas, G. (Producer), & Marquand, R. (Director). (1983). *Star Wars VI : Return of the Jedi* [Motion Picture]. USA.

【海外ドラマ】

- Apatow, J. (Producer), Dunham, L. (Writer), & Shepard, R. (Director). (2012). *Girls : Hannah's Diary* (Season 1, Episode 4) [Motion Picture]. Home Box Office, Inc.

Bright, K. (Director). (1995). Friends: Season 2, Episode 3: The One Where Heckles Dies [Motion Picture]. USA : Bright/Kauffmann/Crane Productions, Warner Bros. Television.

Bright, K. (Director). (1998). Friends: Season 4, Episode 23 The One with Ross's Wedding: Part 1 [Motion Picture]. USA : Bright/Kauffmann/Crane Productions, Warner Bros. Television.

Bright, K. (Director). (2003). Friends: Season 9, Episode 23 The One in Barbados : Part 1 [Motion Picture]. USA : Bright/Kauffmann/Crane Productions, Warner Bros. Television.

【小説】

Genova, L. (2007). Still Alice. Simon & Schuster.

【オンラインコーパス】

Davies, M (2004-). British National Corpus (from Oxford University Press). Retrieved from <https://www.english-corpora.org/bnc/>

Davies, M. (2008-). The Corpus of Contemporary American English : 450 million words, 1990-present. Retrieved from <http://corpus.byu.edu/coca/>

Davies, M. (2019-). The Movie Corpus : 200 million words, 1930-2018. . Retrieved from <https://www.english-corpora.org/movies/>

【辞書 (サイト)】

Sinclair, J. (Ed.). (2006). Collins Cobuild Advanced Learner's English Dictionary : New Edition. Glasgow : HarperCollins Publishers.

ウェブリオ株式会社. (2020). Weblio英和・和英辞典. 参照日 : 2020年2月26日, 参照先: <http://ejje.weblio.jp/>